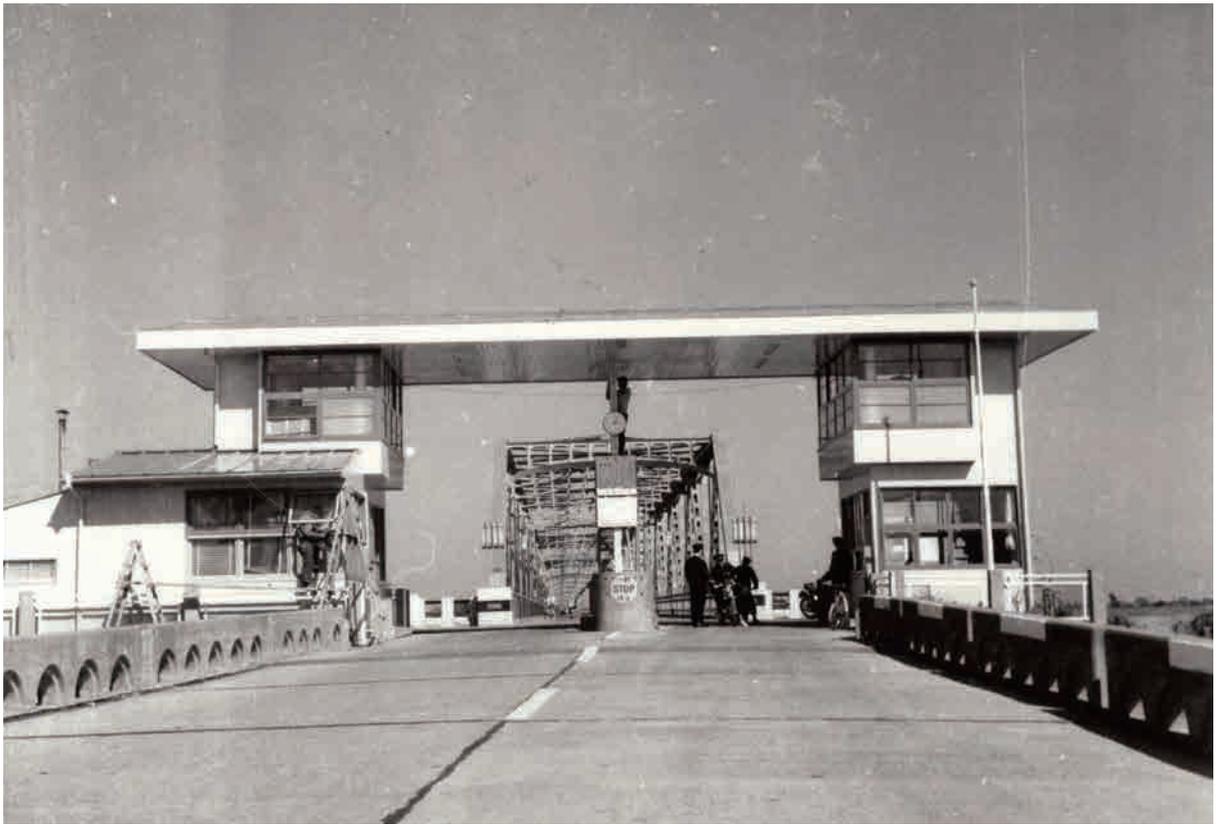


懐かしの
アルバム天竜川
掛塚橋料金所

▼天竜川は長野県岡谷市の諏訪湖の釜口水門を源に信州、三河、遠州を流下している延長213kmにも及ぶ大河です。▼最も遠州灘に近い河口に架けられているのが遠州大橋で、完成したのは平成元年9月でした。▼その上流に架橋されているのが掛塚橋で、浜松市と磐田市を結び国道150号に渡されています。▼当初は明治39年に木造の有料橋として架けられましたが、通行量の増加にともない鉄橋として建設され、木橋時代の位置より南、150mほど下流に移動して架けられました。▼全長876m、有効幅員6m、近代的な橋で有料橋となったため、橋の西側に料金所が設置されました。▼この写真は開設当時、浜松市側から写したもので、左側が磐田市方面、右側が浜松市側に入る際に支払う料金窓口でした。▼この料金所は昭和45年に無料化されたため解体され、往時の面影をしのぶことはできません。



(資料提供©神谷昌志)

おいしいをづくりましょ。


JAとぴあ浜松